

改革工程表2(年度別実行計画)

団体名及び部局・課名	茨城県道路公社	土木部道路建設課
改革遂行責任者	理事長、副理事長 理事	土木部長、道路建設課長 総務部長、出資団体指導監

改革方針	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
【1 県負担の最少化】 (将来収支予測の的確な反映)	・将来収支予測の実施 および結果の検証	・将来収支予測の実施 および結果の検証	・将来収支予測の実施 および結果の検証	・将来収支予測の実施 および結果の検証	・将来収支予測の実施 および結果の検証
【2 経費の削減】 (組織経営の見直し)	【収支予測シミュレーションの実施】	【収支予測シミュレーションの実施】			
(財)茨城県建設技術公社との組織の一体化	← 一体化に向けた調整	【H23.4 (財)茨城県建設技術公社と総務経理部門統合】			
(人件費等の削減) ・本社人件費、本社役員削減 H21実績 171百万円、24人	← 156百万円、20人 【130百万円、20人】	← 108百万円、14人 【91百万円、14人】	← 108百万円、14人	← 94百万円、13人	← 91百万円、13人
(料金收受業務の改善)	・料金徴収時間の見直し ・料金收受業務の手法検討				
(維持管理費の削減)	【H22.4～料金徴収時間を水海道2h、若草4h短縮し、料金徴収委託費を削減】	【H23.10～H24.3料金徴収業務の直営化を試験的に実施し、経費を削減(若草)】	◆【H24.4～料金徴収業務を直営化することにより、経費を削減(下総、水海道、若草)】		
	← 安全性を配慮した上で必要最小限の大規模修繕および維持工事を実施				
(支払利息の軽減)	【路面清掃回数を18→4回に削減】 【除草面積を36,220㎡削減】	【路面清掃回数を4→3回に削減】 【除草面積を24,010㎡削減】			
	← 内部留保の取崩しによる銀行借入金の繰上償還の実施 【H22.4 銀行借入金15億38百万円を一括繰上返済】				
	← 資金不足への対応策の検討	← 借入金償還の財源確保			
		【県の長期貸付開始423百万円】	【県の長期貸付金318百万円】	【県の長期貸付】	【県の長期貸付】
【3 利用促進への取り組み】 (利用促進策の実施)	← 回数券の委託販売強化、利用促進キャンペーン等の推進				
	【H22.8～H22.12ポイントカード発行(水海道、若草)】 【H23.1～3 半額社会実験実施(水海道)】	【H23.7～H24.3共通回数券発行(下総利根、水海道、若草)】 【H23.7～12 ポイントカード発行(水海道、若草)】 【H23.11 若草大橋有料道路アクセス(主)美浦栄線バイパス(一部開通)】	◆【H24.4～共通回数券の発行(下総利根、水海道、若草)】 ◆【H24.4～集客施設や企業等へのPR】		
				◇【水海道有料道路アクセス、国道354号岩井バイパス(一部開通)】	◆【若草大橋有料道路アクセス(主)美浦栄線バイパス(一部開通)】
【4 進行管理結果の公表】	← ・毎年度の改善成果を県議会に報告するとともに、ホームページ等で公表				
	【H22.6 県議会報告】 【H22.7 ホームページ公表】	【H23.6 県議会報告】 【H23.7 ホームページ公表】			

※注 [] は目標達成状況, 【 】 は修正後の目標 ◆- - - - - は対応時期(◆)が明確な事項を表示, ⇔ は改革期間及び推進事項を表示